

財政状況等一覧表（平成19年度）

(単位:百万円)

団体名 名古屋市

標準税収入額等 A	普通交付税額 B	臨時財政対策 債発行可能額C	標準財政規模 A+B+C
547,736	—	21,985	569,721

1. 一般会計等の財政状況

(単位:百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
一般会計	965,280	961,769	3,512	1,859	3,876	1,814,754	
母子寡婦福祉資金貸付金特別会計	926	891	35	—	173	3,157	
土地区画整理組合貸付金特別会計	—	—	—	—	—	250	
墓地公園整備事業特別会計	1,405	1,405	—	—	417	7,082	
基金特別会計	100,689	100,688	1	1	49,319	—	
用地先行取得特別会計	26,444	26,444	—	—	6,633	54,403	
公債特別会計	670,058	669,868	190	190	373,624	—	
一般会計等 計	1,465,610	1,461,873	3,737	2,050	—	1,879,645	

- (注) 1. 一般会計等の計は純計後の合計である。
2. 百万円単位で四捨五入をしているため、計等が合わない場合がある。

2. 公営企業会計等の財政状況

(単位:百万円)

会計名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等繰入見込額	備考
交通災害共済事業特別会計	(歳入) 68	(歳出) 68	—	(実質収支) —	68	—	—	
国民健康保険特別会計	(歳入) 213,540	(歳出) 213,150	390	(実質収支) 390	23,850	—	—	
老人保健特別会計	(歳入) 167,047	(歳出) 168,795	△1,748	(実質収支) △1,748	12,026	—	—	
介護保険特別会計	(歳入) 112,426	(歳出) 107,907	4,519	(実質収支) 4,519	16,419	—	—	
農業共済事業特別会計	(歳入) 82	(歳出) 51	31	(実質収支) 31	38	—	—	
市場及びと畜特別会計	(歳入) 7,156	(歳出) 7,156	—	(実質収支) —	2,145	35,443	19,458	
市街地再開発事業特別会計	(歳入) 2,072	(歳出) 1,958	114	(実質収支) —	1,502	12,476	6,196	
病院事業会計	20,813	24,725	△3,912	△3,371	4,048	14,224	9,587	法適用
水道事業会計	50,989	49,559	1,430	28,438	407	105,413	738	法適用
工業用水道事業会計	864	812	52	1,054	66	205	—	法適用
下水道事業会計	77,124	75,612	1,512	23,018	41,193	543,822	370,886	法適用
自動車運送事業会計	25,508	23,510	1,997	△11,373	6,600	20,731	8,127	法適用
高速度鉄道事業会計	83,141	84,990	△1,850	—	15,837	711,139	132,983	法適用
公営企業会計等 計	—	—	—	40,958	—	1,443,453	547,975	

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。
2. 法適用企業に係るもの以外のものについては「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「形式収支」を表示している。
3. 「資金剰余額/不足額(実質収支)」は、地方公共団体財政健全化法に基づくものであり、資金不足額がある場合には負数(△～)で表示している。
4. 「左のうち一般会計等繰入見込額」は、企業債(地方債)現在高のうち将来負担比率に算入される部分の金額である。
5. 百万円単位で四捨五入をしているため、計等が合わない場合がある。

3. 関係する一部事務組合等の財政状況

(単位:百万円)

一部事務組合等名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等負担見込額	備考
名古屋港管理組合								
一般会計	34,992	33,603	1,390	1,370	269	133,222	44,717	
基金特別会計	969	964	5	5	52	—	—	
施設運営事業会計	(総収益) 4,044	(総費用) 3,577	467	(純損益) 2,749	—	4,284	—	法適用
埋立事業会計	(総収益) 346	(総費用) 397	△51	(純損益) 11,696	—	2,104	—	法適用
愛知県競馬組合								
一般会計	20,091	23,954	△3,863	△3,863	—	—	—	
名古屋競輪組合								
一般会計	1,029	1,029	—	—	200	—	—	
競輪事業特別会計	19,441	19,121	321	321	—	—	—	
愛知県後期高齢者医療広域連合	3,097	2,931	166	166	—	—	—	
一部事務組合等 計	—	—	—	12,444	—	139,610	44,717	

- (注) 百万円単位で四捨五入をしているため、計等が合わない場合がある。

4. 地方公社・第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(単位:百万円)

地方公社・第三セクター等名	経常損益	純資産又は 正味財産	当該団体から の出資金	当該団体から の補助金	当該団体から の貸付金	当該団体からの 債務保証に 係る債務残高	当該団体からの 損失補償に 係る債務残高	一般会計等 負担見込額	備考
名古屋国際センター	△34,336	1,419,629	321,300	51,251	—	—	—	—	
名古屋市民休暇村管理公社	2,968	11,120	10,000	150,699	—	—	—	—	
名古屋フィルハーモニー交響楽団	△46,204	97,134	10,000	313,715	—	—	—	—	
名古屋市文化振興事業団	△22,150	199,304	30,000	970,119	—	—	—	—	
名古屋都市産業振興公社	81,313	531,153	100,000	723,999	—	—	—	—	
名古屋市中小企業共済会	4	139,036	120,000	239,744	—	—	—	—	
名古屋食肉公社	△91,702	△70,604	45,000	130,500	—	—	—	—	
名古屋市工業技術振興協会	34,060	80,153	20,000	79,441	1,217,135	—	840	—	
名古屋市小規模事業金融公社	20,405	217,995	20,000	183,172	24,400,000	—	—	—	
名古屋観光コンベンションビューロー	23,044	1,356,006	500,000	332,206	—	—	—	—	
名古屋城振興協会	△3,424	1,136,462	10,012	11,155	—	—	—	—	
名古屋国際芸術文化交流財団	△422,471	6,310,950	100,000	—	—	—	—	—	
魚アラ処理公社	39,904	1,009,886	240,000	45,000	—	—	—	—	
名古屋市リサイクル推進公社	2,195	554,125	100,000	863,196	—	—	—	—	
名古屋市高齢者療養サービス事業団	55,193	1,590,265	70,000	—	—	—	—	—	
名古屋都市整備公社	524,705	4,906,516	10,000	350,291	6,830,165	—	12,242	—	
名古屋都市センター	12,375	1,541,872	1,000,000	216,498	—	—	—	—	
名古屋市建設事業サービス財団	9,702	303,775	30,000	135,637	—	—	—	—	
名古屋市みどりの協会	2,588	1,990,608	10,000	45,446	—	—	—	—	
名古屋市防災管理公社	29,169	183,016	20,000	317,529	—	—	—	—	
名古屋市教育スポーツ振興事業団	△36,102	476,325	30,000	457,153	—	—	—	—	
名古屋市体育協会	1,030	67,539	30,000	57,175	—	—	—	—	
木曾三川水源造成公社	△6,969	1,074,938	49,880	—	834,755	—	—	—	
暴力追放愛知県民会議	7,152	1,588,420	400,000	—	—	—	—	—	
水道サービス	62,277	566,972	7,000	—	—	—	—	—	
名古屋冷蔵	19,375	706,629	34,500	—	—	—	—	—	
名古屋食肉市場	18,487	△3,374,366	216,000	445,054	—	—	4,865	—	
国際デザインセンター	128,622	6,136,872	4,005,000	—	—	—	—	—	
名古屋埠頭	116,595	905,518	20,000	—	—	—	—	—	
名古屋テレビ塔	71,619	103,269	20,000	—	—	—	—	—	
名古屋昭和建物サービス	△14,605	8,122	16,000	—	—	—	—	—	
若宮大通駐車場	4,062	825,469	602,000	—	—	—	—	—	
名古屋ガイドウェイバス	38,459	△903,862	1,900,000	—	1,550,000	—	—	—	
栄公園振興	90,091	1,530,162	787,500	—	—	—	—	—	
名古屋臨海高速鉄道	△2,744,730	4,818,853	8,870,500	332,131	24,557,600	—	15,456	—	
名古屋西部ソイルリサイクル	99,261	395,947	82,000	—	—	—	—	—	
名古屋交通開発機構	184,669	544,719	100,000	—	—	—	—	—	
名古屋地下鉄振興	38,951	768,563	5,000	—	—	—	—	—	
名古屋市住宅供給公社	395,481	3,408,180	50,000	94,998	15,760,600	—	4,644	—	
名古屋市土地開発公社	△67,912	1,368,873	20,000	1,372,006	8,305,088	83,955	—	72,684	
名古屋高速道路公社	△48,915	281,421,000	140,710,500	—	132,380,588	350,721	—	—	
公立大学法人名古屋市立大学	855,913	69,225,173	66,698,240	8,925,592	—	—	—	—	
地方公社・第三セクター等 計			227,420,432	16,843,707	215,835,931	434,676	38,047	72,684	

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を表示している。

5. 充当可能基金の状況

(単位:百万円)

充当可能基金名	平成18年度 A	平成19年度 B	差引 B-A
財政調整基金		3,221	
減債基金		149,443	
その他充当可能基金		26,528	
充当可能基金計		179,192	

(注)「充当可能基金」とは、基金のうち地方債の償還等に充当可能な現金、預金、国債、地方債等の合計額をいい、貸付金及び不動産等を含まない。

6. 財政指標の状況

財政指標名	平成18年度 A	平成19年度 B	差引 B-A	早期健全化 基準	財政再生 基準	資金不足比率 (公営企業会計名)	平成18年度 A	平成19年度 B	差引 B-A
実質赤字比率	0.2%	0.35%	0.15%	△11.25	△20.00	市場及びと畜特別会計		—	
連結実質赤字比率		7.54%		△16.25	△40.00	市街地再開発事業特別会計		—	
実質公債費比率	20.9%	14.1%	△6.8%	25.0	35.0	病院事業会計		△18.1%	
将来負担比率		230.4%		400		水道事業会計		57.2%	
財政力指数	0.99	1.02	0.03			工業用水道事業会計		125.7%	
経常収支比率	94.7%	97.2%	2.5%			下水道事業会計		30.5%	
						自動車運送事業会計		△60.7%	
						高速度鉄道事業会計		—	

(注) 1. 「実質赤字比率」・「連結実質赤字比率」・「資金不足比率」は負数(△～)で表示しており、収支が黒字の場合には便宜的に当該黒字の比率を正数で表示している。
2. 「資金不足比率」の早期健全化基準に相当する「経営健全化基準」は、公営競技を除き、一律△20%である(公営競技は0%)。